

## 要 旨

試験委託者

環境庁

表 題*m*-アミノフェノールのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験試験番号

91537

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドラインNo.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： *m*-アミノフェノール
- 2) 供試生物： オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 3) 生物数： 20頭/1試験区(1連につき5頭で1試験区20頭)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 暴露方式： 半止水式(24時間後に試験液の全量を交換)
- 6) 試験濃度： 10, 4.0, 1.60, 0.640, 0.256, 0.102 mg/L(濃度公比：2.5)及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき4連
- 8) 試験液量： 100 mL/容器×4容器/1試験区
- 9) 水 温： 20±1℃
- 10) 照 明： 16時間明/8時間暗
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)  
(暴露開始時、換水前)

結 果

- 1) 24時間暴露後の結果

24時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)= 1.79 mg/L(95%信頼区間：1.28 ~ 2.57 mg/L)

- 2) 48時間暴露後の結果

48時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)= 0.447 mg/L(95%信頼区間：0.256~0.640 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi)= 0.256 mg/L

100%阻害最低濃度= 1.60 mg/L

(上記濃度は、全て設定値に基づく値)